

1998

2月号



347

広報

かわち



成人 の日

大人への門出祝う

1月15日は「成人の日」。当町では今年、157人が大人の仲間入りを果たし、二十歳の門出を祝って環境改善センターなどで式典やパーティーが行われた。

式典では、新成人を代表して本橋史子さん(長竿)が『誓いの言葉』を宣誓し、また、『はたちの提言』が各分館ごとに7人の代表によって行われ、二十歳になった感想などを発表した。その要旨を2～5ページに紹介します。

誓いの言葉

もと はし ふみ こ
本橋 史子 さん

(長竿・愛宕町)

本日は、私たちのためにこのように盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。私たち成人者一同心よりお礼申し上げます。

また、ただ今は野高町長さんはじめ、来賓の皆様方から心温まる祝福のお言葉やご教訓をいただき、「二十歳になったんだなあ」と改めて自覚し、感慨を新たにいたします。



ました。

私たちはこの二十年間、両親はもとより家族そして周りの人たちに支えられ、見守られながら成長して参りました。このことに対し、常に感謝の気持ちを忘れず、一步社会に踏み出していきたいと思います。そして、少しでも社会や地域に貢献できるよう精進する覚悟でございます。

昨今の世情を考えますと、なかなか厳しい世の中ではありますが、自己の行動に責任を持つとともに周囲への気配りを忘れず、二十一世紀に向け、強く元気にたくましく羽ばたくことを宣言し、誓いの言葉とさせていただきます。



は ち の 提 言

出会えてよかったと思われる人に

おお の ち か こ
大野 千賀子 さん

(第一分館―幸谷)



これまでの二十年間を振り返ってみますと、自分の意志で何か行動を起こすといったことは避けてきたように思います。まだ本当の社会の厳しさというものを知らない私は、今までは他の人にレールを敷いてもらい、その上を言われるままに歩んできたように思います。二十歳の権利として選挙権が得られるようになり、始めて投票をしました。投票することにより、政治の一部に参加することができました。まだまだ未熟ではありましたが、一人の成人として認められているのだと、改めて実感しました。この一票をおしてこれから

は一人の社会人として、自分の行動に自信と責任を持てるようにしたいと思います。

これからの人生、いろいろな人との出会いがあると思います。それは、必ずしもよい影響を与えることばかりではないと思いますが、だからといってその出会いを嘆くのではなく、それらの一つ一つを大切にしていったとき、私たちは大きく成長していくのではないかなと思うのです。

ですから、これからの出会いの一つ一つを大切にし、新たな道を進んでいきたいと思っています。また、私自身、周りの人たちから出会えてよかったと思われる人間になれるよう努力したいと思っています。



今日、中学生生活を共に送った仲間と、この河内町で無事成人式を迎えられたのも、両親はじめ周囲の皆様が温かく見守ってくれたおかげだと深く感謝しております。私たちがこの世に生を受けてから二十年という月日がたち、まだまだ未熟な私たちを成人という人生の新たなスタートラインに着かせてしまいました。今日からは、自力で人生を歩んでいかなければなりません。そして、自分の行動に自覚と責任を持って一人の成人として認められるよう、最初の一步を今日強く踏みだし、歩みたいと思います。

今の世の中は、不景気や悪質な犯罪の多発など大変な時代になりつつあります。そんな中でこれから私たちは、多方面、多分野に分

社会に貢献できるよう努力

もろ おか たか あき
諸 岡 貴 昭 さん

(第2分館一角崎町歩)

かれ、社会の中で中心になって努めていかなければなりません。この河内町で学び得たことを忘れず、しっかり自立し積極的に社会に貢献できるよう、努力していきたいと思っています。

また、町長さんはじめ来賓の皆様方のお祝い、励ましの言葉を忘れないように心に刻み、感謝の気持ちを持って自分の行動に対して、後悔しない人生を歩めるよう進んでいきたいと思っています。人生の先輩方から見れば、まだまだ未熟な新米成人者ではございますが、しっかり歩んでいく私たちの姿を、これまで同様温かい目で見守っていただきます。

は た ち の 提 言

私たちが、こうして無事成人式を迎えられるのも、今日まで手塩にかけて育ててくれた両親、温かい指導をしてくださった学校の先生方や周囲の方々のおかげであり、この場を借りて心からお礼申し上げます。

私たちは晴れて成人となり、大人として世間から認められることになりました。その誇らしさを感じる反面、複雑化している社会情勢の中、自分はどう生きてゆけばよいのかという不安もあります。

昨年は、大手企業の倒産、環境問題の深刻化など暗い話題が多く、私たちが歩んでいく道の険しさを暗示させる一年であったといえま

将来の夢に向かって努力



やま もと かつ や
山 本 勝 也 さん

(第3分館一保村)

す。しかし、時代の流れを見つめるだけでは何も進歩しません。私たちは常に社会に目を向け、社会で起る様々な問題に対し自分の意見を持ち、大人としての資質を養う努力をこれからも続けていかなければなりません。

私は現在、大学で教育学を専攻しており、特に社会教育の分野を学んでいこうと思っています。最後に、豊かな自然と温かい人情あふれる河内町で育ったことを誇りに思い、将来の夢に向かって努力していきたいと思っています。

人生を左右する大きな鍵

おか の ひろ み
岡 野 裕 美 さん

(第4分館一下組)



空気や水の恩恵について、私たちは、普段あまり意識していないのと同じように、一年たてば一歳年をとり自然と成人の日を迎え大人の仲間入りをしていくことを、あたり前のように感じている部分があります。何気ない生活をしていくだけでは、未来を切り開くことはできませんし、生きるということの本当の意味が不明確になってしまします。だからこそ、生きていくうえで一番大切なことは、前途に目標を据えてそれに向かって進んでいくことです。

思います。大事なことは、目標が達成できるかどうかという結果にこだわるのではなく、生きていく構造の中で、いかに自分の力を発揮できるかが重要なのです。生きていく過程が、今後の自分の人生を左右する、大きな鍵と私は考えております。

さて、二十歳という年を迎えたわけですから、今までとは大きく異なり自分の一つ一つの行動に対して責任を持たなくてはなりません。どんなにつらく険しい道にぶつかっても、もう後戻りすることはできないのです。今までは、抜け道を教えてくれる案内人がいたかも知れませんが。しかし、これからはその手を借りることがなく、自分の力で乗り越えることができる強い人間になれるよう努力したいと思います。

は た ち の 提 言

本日、晴れて成人式を迎えることができましたのも、周囲の方々の温かい支えがあったからと心より感謝しています。今日の日を境に私たちは、未成年という殻から抜け出さなくてはなりません。もし、今までの私を鳥に例えるなら、親からなかなか自立できずに、いつまでも甘えているひな鳥のようでした。しかし、これからは自立という目標に向かって、自分だけの未来を切り開いていこうと思います。



私はまだ学生なので、金銭的にも完全な自立はまだ先かも知れませんが、「成人式」というこの日を自立への出発点として確実に歩んでいこうと思います。大きな困難にぶつかった時でも、人に頼ることなく自分で解決し、その困難

を乗り越えた喜びを自分自身の自信に変えていくことが大切だと思います。

そのためには、私が今まで学んできた知識や強い精神、人への優しさを私自身の輝きとして育てていき、その私の小さな輝きが、二十一世紀のどこか片隅で輝いていてくれたらと思います。そして、私たち一人ひとりの輝きが、やがて大きな輝きとなり、明るい二十一世紀を照らしてゆく光になれたらと思います。

1人ひとりの輝きが21世紀を照らす

み うら み か
三 浦 美 香 さん

(第5分館一下加納)



私はこれまで、私を取り巻く多くの方々の温かい心に育まれ、支えられながら成長してまいりました。そして本日、たくさんの祝福を受けながら、多くの仲間とともに成人の日を迎えられたことを心から感謝し、大変うれしく思っております。

中学校を卒業するときに、「それぞれの目標に向かって全力で頑張ってください」、「社会を担っていくのは皆さん一人ひとりです」という言葉をいただいたことを思い出します。その時は、私なりの目標に向かって、半分大人になったつもりで歩き始めました。

今、「二十歳」を迎え、自分が大人になったと思うことはまだできませんが、法律や社会、世間か

少しでも社会に貢献していきたい

たか はし まさ や
高橋 壮哉 さん

(第6分館—上金江津)



らは、いやおうなく大人として見なされます。「二十歳」、「成人」としての責任をしっかりと自覚、認識し、年齢だけでなく真正正銘の大人になり、少しでも社会に貢献していきたいと思っております。

は ち の 提 言

本日は、私たちのためにこのような式典を催していただき、誠にありがとうございます。

今日までの二十年間、両親はじめ地域の方々から温かく見守られ、支えられてきました。その温情に甘えてしまい、居心地のよさからいつしか自立することを忘れてしまっていたような気がします。しかし、この日を境に自立心を持ち、大人社会の扉を開けて進んでいくと思います。

扉の先には、何が私を待ち受けているのか分かりません。嫌になり、逃げ出したくなったり、挫折してしまいうようなときでも、それに負けないよう自分を見失わない

ように生きていこうと思います。

これまでは、両親が敷いてくれたレールの上を何の疑問も持たずに歩んできましたが、これからは自分の力で一步一步着実に進まなければなりません。先が見えなくて行き詰まり、幾度となく立ち止まっては悩み、苦しみ、そういうことを繰り返すことになるかもしれません。

しかし、その都度ベストな判断をくだせる力を身につけ、自分の可能性を信じて歩んでいこうと思います。そして、自己の人格完成に努力するとともに、社会の繁栄と進歩、発展に協力できるように心がけていきたいと思っております。

みず はら
水原

ひとし
仁 さん

(第七分館—十三間戸)



議会だより

12月定例会

平成九年第四回町議会定例会は十二月九日から十五日まで開かれ、議員提出議案一件を含む九議案を審議可決、また、八年度各会計の決算を認定しました。町長の緒報告の概要もお知らせします。

諸報告

本年の米価の下落傾向は農業者にとって大きな痛手でありまして、また、農業離れに拍車をかけるのではと大変危惧をいたしております。米価の安定こそ生活の向上、あるいは町政の発展につながるのではと考えています。

九月十七日に発足いたしました、「株式会社ふるさとかわち」も、町での「まちおこし事業」に参画をいたしているところであります。また、議員各位におかれましても、遠路ご協力をいただいております。まして厚くお礼申し上げます。十月二十八日から三十一日まで

での四日間総武線新小岩駅で、十一月十日から十五日までの六日間京浜東北線桜木町駅で開催しました河内特産フェアにおかれましては、大変好評を得たところであります。今後の予定としましては、新年一月十三日から二十日まで柏そこうで行います。また、「株式会社ふるさとかわち」では、十二月十七日から十九日まで船橋駅で、十二月二十日から二十五日まで茂原そこう、新年一月六日から二月十八日まで船橋駅で販売を行う予定です。

次に、十一月二日に牛久運動公園で開催されました第四十八回茨城県消防ポンプ操法競技大会稲敷地区大会におい

て、本町から出場しました第十三分団が日ごろの練習の成果を発揮され、小型ポンプの部で堂々の準優勝に輝きました。本当におめでとうございました。今後の活動に大きく貢献できるものと確信をいたしております。

十一月三十日、町立金江津中学校創立五十周年記念式典が盛大に挙行されました。金江津小学校敷地に開校以来、地域住民の方々のご協力を得て現在地に校舎が建設され、諸先生方のためみないご努力により多くの卒業生を送り出されそれぞれの立場でご活躍されているところであります。どうか金江津中学校におかれましては、二十一世紀の時代を背負って立つための教育の場として大きく発展されますことを祈念申し上げます。

議案

字の区域を変更

圃場整備事業（生板北部地区）の施工に伴って、生板字申渡・丑新田の一部の区域を、字北本田に変更しました。

九年度各会計予算を補正

平成九年度の一般会計、国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、水道事業会計の予算を補正しました。一般会計は、歳入歳出予算の総額に五千百十七万一千円を追加し、予算総額をそれぞれ五十億一千八百五十五万四千円としました。歳入歳出の主なもの、次のとおりです（△は減額）。

歳入

・地方交付税 二千二百八十八万五千円
・県支出金 二千二十五万四千円
・繰越金 九百十三万円

歳出

・民生費 △四百五十六万八千円
・衛生費 △四百四十八万八千円
・農林水産業費 四千五百七十六万三千円
・土木費 一千四百六十五万一千円

教育委員に大槻昭治氏

町教育委員会委員に、大槻昭治氏が任命されました。任期は、平成九年十二月十九日から四年間です。



職員や特別職の給与等に関する条例を改正

人事院勧告に基づき、国において職員の給与に関する法律が公布されたことに伴い、国に準じて職員の給与に関する条例を改正しました。また、この改正に伴い、特別職の給与等に関する条例も改正されました。

可決された議員提出議案

学校給食米への補助継続を求める意見書の提出について

認定

八年度各会計の決算を認定

平成八年度の一般会計はじめ、各特別会計、水道事業会計の決算を認定しました。詳細については、八・九ページをご覧ください。

一般質問

高齢者福祉について

現在、独り暮らしのお年寄りは八十四人で、その中で寝たきりのお年寄りはいません。紙おむつ支給事業は、八年度の登録者数二十二人、一人平均六十枚入りの紙おむつ四個を支給、今年度は十四人で、既に五、六個を支給しました。

また、緊急通報装置の設置世帯数は二十九件で、六年度に三件の通報があり、それ以降はありません。地域ケアシステムにつきましては、現在ケアチーム数は六件で、その内容は移動入浴の際の介助やヘルパーの派遣、保健婦の訪問指導、ボランティアによる日常生活の介助です。

十二年には介護保険法が導入されますが、老人に対する施策のきめ細かい展開をしていかなければならないだろうという考えから、福祉と保険を一体にして対応していきたいと思っています。ホームヘルパー

についても人数を増員し、一つひとつ着実に福祉センターを中心に、安心して老後を送れるような体制をとっていきたいと思います。

学校のグラウンド整備について

今年度は、河内中学校グラウンドの整備をしました。金江津中学校のグラウンドは、風で砂が移動してご迷惑をおかけしていますので、財政当局とも検討しながら、来年度中で解決していきたいと考えています。

下水道について

現在供用開始されている生板第二地区は、二百五十三軒が対象戸数ですが、うち八十五軒が接続しています。

文化生活の最低要因は上下水道の完備だそうです。ただ、お金のかかる事業でして八十五軒の普及ですが、やはり普及率が上がらないと今度は運用費が出てこないということで、一生懸命努力しています。改造資金の問題についてもいろいろ規約がありますが、できるだけ簡素化し、金利につい

ても安く借りられるよう努力していかなければと、いろいろ考慮はしています。

これから、源清田・長竿・金江津地区と進んでいきますが、百メートルの管をつなぐにも龍ヶ崎市だと十五軒から二十軒もつながるのに、河内は一軒もつながらないが、造る金額は同じです。そういったことも踏まえてまちづくりもしていかなければと努力しています。

公共工事について

八年度の入札件数は三十四件で、町内の業者が十三件で、町外の業者が二十一件です。本年度は現在まで三十三件で、町内の業者が十一件、町外の業者が二十二件です。

工事を発注する上では、地場産業の育成は大変大事なことで、全部の業者に仕事をあげたいと思っていますが、工事にはランクがあります。Dランクの業者にはDランクの仕事をと、工事のランクに応じて、一つの工事を責任施工できる業者をお願いしています。現在、町内の業者は、十二、三社は平均的に発注して

います。そういった小さな業者にきちんと公平に発注することこそ、地場産業の育成だと思っています。

また、八年度の下水道工事で、手直し工事を行った部分があります。この手直し工事につきましては、責任施工ということで当初の請け負い額から変更していません。

保育所に関して

長竿保育所はいたみがひどく手狭ですが、別の場所に建て替えるということになると、大変難しい問題があります。来年度は、防音改築工事とこの考えは持っています。

河内町の家庭の生活形態も違ってきましたので、六時まで預かる延長保育を行っています。また、年長者に対しては、学習保育もやらなくてはと考えています。そういう観点からすると源清田も長竿も手狭ですし、中途半端なところもありますので、時間をかけながら検討していかなければと思っています。

また、保育所の統合の話もありますが、地域性もありますので皆さんと協議しながら

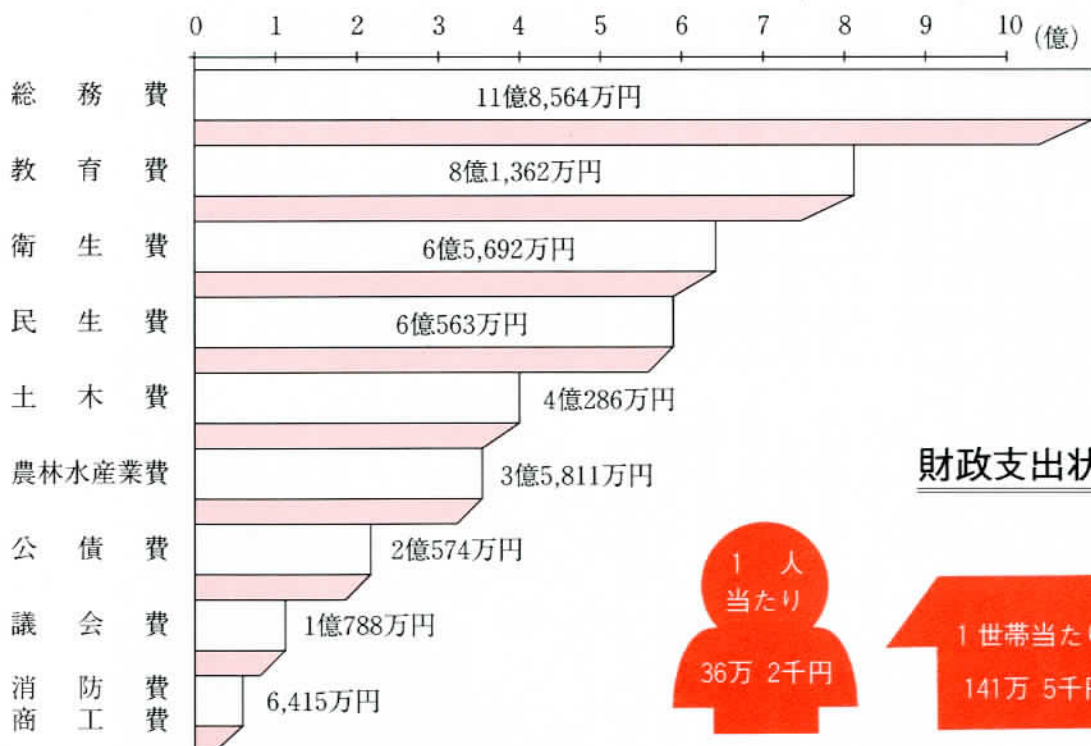
検討していきたいと思っています。また、町の人口も、将来的に二万人にしていきたいという構想のもとに努力しています。そうすると、今度は施設の地域的な充実を図っていかなければならない時期がくるのではということで、いろいろな意味で前向きに検討していきたいと思っています。

環境について

長竿地区で一番要望の強い、小学校から庄布川までの防犯灯の設置については、道路が狭いので電柱を立てる場合、農作業の邪魔になるなど問題もありますので、地権者とも相談しなければならぬということです。電柱の設置に関しては東電と相談いたしまして、それからにしたいと思っています。

また、商店街の掲示がなく暗すぎるので、街路灯を設置してはどうかということですが、商工会には四百件以上の会員がいると思います。そこで、商工会が独自にやってくような活気が必要だと思います。

歳出 四十四億 六十万円



財政支出状況

1人
当たり

36万 2千円

1世帯当たり

141万 5千円

特別会計決算状況

☆国民健康保険特別会計	
歳入	9億9,882万円
歳出	9億3,962万円
☆老人保健特別会計	
歳入	8億8,351万円
歳出	8億6,059万円
☆下水道特別会計	
歳入	5億5,111万円
歳出	5億2,206万円
☆水道事業会計	
・収益的収入および支出	
収入	3億3,242万円
支出	2億8,338万円
・資本的収入および支出	
収入	1,786万円
支出	1億2,736万円

平成8年度決算のあらまし

町の家計簿

平成8年度の歳入歳出決算が、昨年12月の定例町議会で認定されました。「住んでいる町から住みたい町」づくりのために使われたお金（一般会計）は、44億円でした。8年度決算のあらましをお知らせします。

土木費

快適な町づくりに

下水道事業総務費	1億3,276万円
道路新設改良費	1億2,541万円
土木総務費	6,437万円
道路維持費	6,122万円
都市計画総務費	1,830万円
..... など	

農林水産業費

農業の発展のために

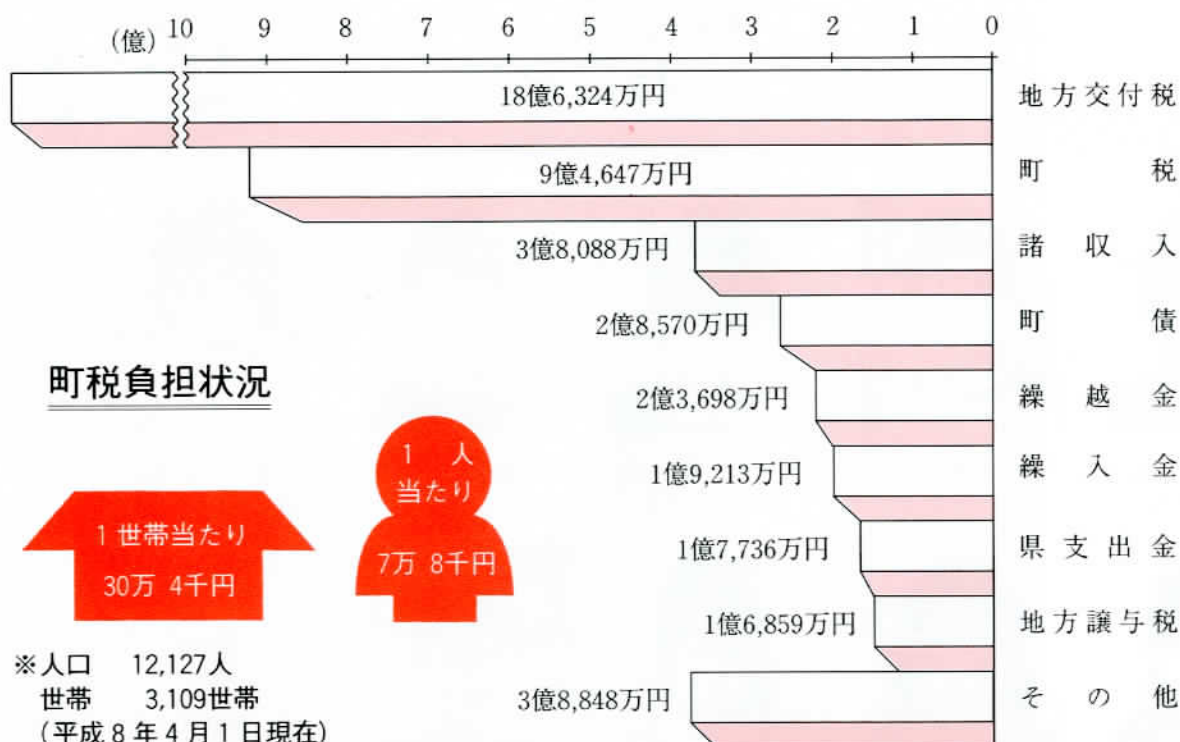
農業総務費	1億4,375万円
新生産調整推進対策費	8,309万円
農業委員会費	4,187万円
農業振興費	3,465万円
21世紀型水田農業モデル事業費	2,079万円
農村環境改善センター施設管理費	1,565万円
..... など	

総務費

住民サービスの向上に

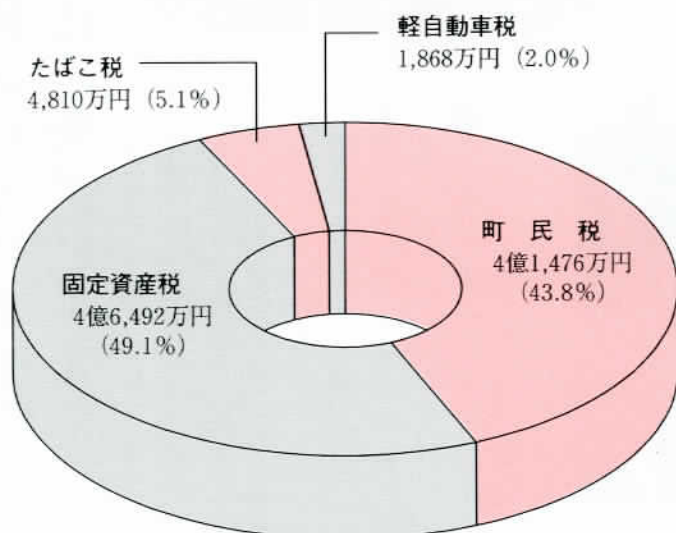
一般管理費	3億3,524万円
水と緑のふれあい公園整備事業費	3億1,617万円
企画調整費	2億2,307万円
税務総務費	6,091万円
財産管理費	4,582万円
賦課徴収費	4,184万円
戸籍住民登録費	3,678万円
町制施行費	2,932万円
..... など	

歳入 四十六億三千九百八十六万円



町税収入の内訳

*金額は、1万円以下を省略しました。



民生費

福祉と明るい町づくりに

保育所運営費	2億9,031万円
老人福祉費	1億1,223万円
社会福祉総務費	7,802万円
福祉センター管理運営費	7,585万円
身障者福祉費	1,706万円
国民年金費	1,619万円
..... など	

消防費

安心な暮らしのために

非常備消防費	4,960万円
防災費	947万円
..... など	

教育費

教育と文化の向上に

小学校費	3億9,234万円
保健体育費	1億5,099万円
社会教育費	1億2,402万円
教育総務費	6,341万円
中学校費	5,209万円
幼稚園費	3,075万円
..... など	

衛生費

清潔で健康な生活のために

塵芥処理費	2億4,198万円
環境衛生費	1億 503万円
老人医療給付費	8,346万円
保健衛生総務費	6,681万円
し尿処理費	4,179万円
保健センター管理運営費	3,629万円
医療福祉費	3,266万円
..... など	

ぼくの わたしの

夢

[源清田保育所]

※ 大高薫くんは生板幼稚園



みやこ りょうま
宮古 亮太くん
くるま屋さん



いし い りょうま
石井 諒太くん
ファミコン屋さん



いしかわ すどう
石川 冠くん
たこあげのたこ



ひろ せ たかやす
廣瀬 孝康くん
サッカー選手



しゅうもう ひろき
周藤 大希くん
ミッキーマウス



おがわ まい
小川 麻衣ちゃん
お花屋さん



いけだ みなみ
池田 みなみちゃん
ふうせん屋さん



とみやま なおみ
富山 尚美ちゃん
看護婦さん



おたか かおる
大高 薫くん
おまわりさん

ぼくは、昨年の十一月
に河内町に越して
きたんだ！



— 消防出初式 —

防災にかける意気 込みをアピール

新春恒例の消防出初式が一月十日、消防団員や関係者ら約三百人が参加して、環境改善センター前の駐車場で行われました。
団員の皆さんは、人員、服装、機械器具の点検などをきびきびした動作で行い、今年一年の消防活動への決意を新たにしました。
この後、環境改善センター内に

会場を移し、野高町長からの講評・訓示、優良分団や団員の表彰、来賓の方々の祝辞などがあり、自主防災の原点ともいえる消防団が、防災にかける意気込みをアピールしました。なお、受賞者などは次のとおりです(敬称略)。

県知事定例表彰

永年勤続功労章 平川和文

県消防協会会長表彰

功労章 茨城靖弘

功労章 諸岡周示

県消防協会県南南部連絡会長表彰

功労章 根本真治

県消防協会稲敷支部長表彰

分団表彰 第十三分団

個人表彰 嶋田正裕 鈴木俊寿

菊地真一 飯島憲司

町優良団員町長表彰

古手泰貴(2) 大野博志(2) 寺本 勝(3)

坂巻 守(3) 岡野将仁(5) 石川典男(5)

時田 武(8) 田中光一(8) 田仲正樹(8)

大古勝則(8) 垣沼昭美(9) 大竹重信(9)

落合 諭(10) 酒井由雄(12) 桜井 誠(12)

町優良団員団長表彰

斎藤 涉(1) 大野 貢(3) 織原正且(6)

大塚好勝(7) 松田良明(9) 光野武男(11)

江口正秀(13) 卯月靖弘(14)

※(一)の数字は分団名の略

ダイオキシンって 一体なに？

最近、テレビや新聞で取り上げられているダイオキシンは、正式名称を「ポリ塩化ダイベンゾーパラダイオキシン」という、有機塩素系化合物のことです。

この物質は、塩化ビニール製品など塩素を含んだ製品の焼却の過程や、農業工場での有機塩素系農薬の製造過程、製紙工場における塩素漂白過程などで、「非意図的」に作り出される厄介なものです。

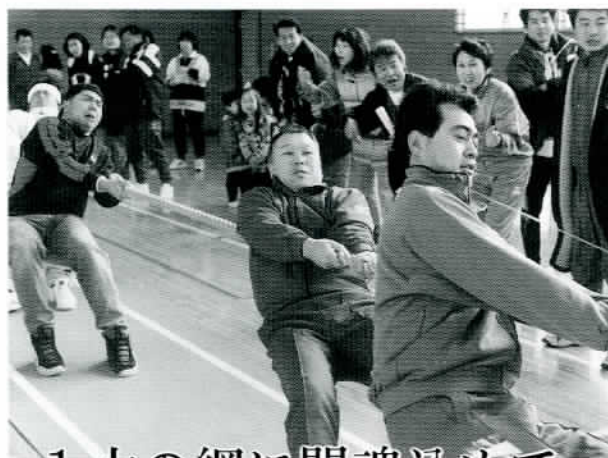
そうして発生したダイオキシンを、私たちは食物連鎖で口から、あるいは母乳などをとおして体内に取り込んでいます。

ダイオキシンが人体に与える影響は、人に対して発ガン性があるほか、免疫系や生殖系、ホルモン代謝系に悪い影響を与えることが分かってきました。また、高温（摂氏800度以上）で処理することにより毒性がなくなることも判明しています。

☆ダイオキシンの発生を防ぐには

そこで、有害物質であるダイオキシンの発生を防ぐには、私たちはどうすればよいのでしょうか。プラスチック、塩化ビニール類は自家焼却を控えること。ごみになるものは極力買わない、資源物をごみにしない、使える物はできるだけ最後まで使い切るなど、無駄のない資源循環型社会の街づくりをしていくことが必要です。

また、町としても発生率の高いプラスチックと塩化ビニール類の分別収集、容器リサイクル法に準じたペットボトルの資源回収を、6月より実施します。住民の皆様方のご理解、ご協力をお願いします。



1本の綱に闘魂込めて

— 河内町綱引き大会 —

優勝

- ・小学生男子 ザドリフターズ（金小）
- ・小学生女子 源小っ子（源小）
- ・一般男子 第4分館
- ・一般女子 第1分館

二月八日、農業者トレーニングセンターを会場に、恒例となった「TUG OF WAR KAWA ACHIE」河内町綱引き大会が行われ、一本のロープをめぐる各チームの闘志と意地が激突する熱戦が繰り広げられた。

大会には、小学生のチームから一般のチームまで二十六チームが参加、密かに練習をしていたチームがあるかと思えば、ぶっつけ本番で試合に臨んだチームもあるなど事情は様々。参加者は、応援に對戦にと心地よい汗を流した。なお、成績は次のとおり。

はいく

かわち俳句会

楷書にて書き始めけり初日記
初茜みがきあげたる硝子越し
吾が齢願いなき身の初詣
晴着の娘なれぬ内股雪の道
余生なお福をもとめて初神籤
ほどほどと知りつつ過ごすおでん酒
曾孫よりいとし片言初電話
新年にもやす句の会冬桜
パンジーの色咲き分けて雪の下
若水で昔をしのぶ老夫婦
無作法に妻の立てたる福茶かな
クリスマスまだ愛かもすコッペパン
老婆のへそくり出番師走かな
初雪や子は鼻唄に朝の膳
箒目に霜の波立つ宮の杜
初鏡心素直に薄化粧
初雪や句作に更ける風の音
手のひらに生の温もり大冬木
着かざりて顔見せにくる松の内
煌々と身を切る光り寒の月
夕枯野わが自転車もその中に

鴻野三郎 橋爪かん 篠本しげる 大関さと 津根としお 平川和楓 山本かつ 中山千代 大森つや 川口ふく 諸岡勇 田中白茅 四月朔日 四郎 大塚一重 飯塚まさよし 田沼和子 鴻野たけ 吉田四郎 神崎迪太郎 飯島ヨシノ 鈴木桐葉

朗読ボランティア募集

社会福祉協議会では、視覚に障害を持つ方に広報紙などを朗読し、テブ化する活動に協力してくれる方を募集しています。また、知的に障害を持つ方といっしょに、活動（旅行やカラオケなど）できる方も募集しています。

■問合せ先 河内町社会福祉協議会 ☎84-2830

花粉症の季節がやってきた

保健センターから

お知らせ

☎84-4486

「梅一輪、一輪ほどの暖かさ」こんな春を呼ぶ季節になってきました。ところが、決まって憂うつになる人がいるようです。そうです、花粉症の人です。

また、「去年は大丈夫だったのに、今年から急に花粉症になってしまった」とか「しばらくおさまっていた」けれど、急に出来た」など、花粉症をはじめとするアレルギー症状は、ある日突然起こることがあります。

花粉症って？

花粉症は、たいいてい成人になってからかかる人が多く、三十歳から四十歳でピークを迎えます。くしゃみ、鼻つまり、鼻水の三重苦に加え、目のかゆみや頭痛、腹痛、便秘、下痢などの症状が出る人もいます。

花粉症はアレルギー性鼻炎の一

種で、文字どおり花粉が原因になっています。日本では、スギ花粉が原因の八割であるといわれています。

これで花粉症を予防

スギ花粉症は、セルフケアをきめ細かく行うことで、症状を軽くすることが出来ます。花粉症予防のため、日常生活を心がけてください。

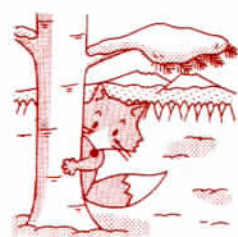
- 早めの出勤、遅めの帰宅ー花粉が飛ぶのは、午前六時から午後三時ごろまでがピーク
- よく晴れて、風の強い日の外出はタブー
- 外出するときは、マスクやメガネ、帽子の着用を
- 家に入るときは、衣服をよくはたいてから
- うがいはこまめに行い、目や鼻

日常生活の

アレルギー予防ポイント

- ☆ 換気をよくする
- ☆ 布団を干して、よくたたく
- ☆ シーツにのりをつけない
- ☆ 洗濯のすすぎは十分に
- ☆ ストレスをためない
- ☆ 風邪をひかない
- ☆ ペットに気をつける
- ☆ 室内を清潔に保つ
- ☆ 食事の量は控えめに
- ☆ 適度な運動と睡眠を

- をよく洗うー鼻を洗うときはぬるま湯を片方の穴から吸いこんで出す
- 家の中に花粉が入り込まないよう、丹念に掃除機をかける
- 衣類や髪の毛は、こまめに洗う
- 洗濯物や布団は外に干さない
- 花粉症の誘因となるものを控えるー酒、たばこ、わさびなどの辛い食べ物
- また、花粉だけでなく、ハウスダストなどによるアレルギーは日常生活の中で予防することが出来ます。



1月

町長の動き

- 6日(火)龍ヶ崎市出初式
- 8日(木)新利根町出初式
- 9日(金)町村長・議長合同会議
- 10日(土)東町出初式
- 11日(日)出初式
- 12日(月)明日の茨城づくりをめざす新春の集い、民生委員協議会研修会(ー13日)
- 15日(木)成人式典
- 16日(金)教育研究発表会
- 19日(月)遺族会合同役員会
- 22日(木)生産調整推進センター会議、太子講
- 23日(金)生活改善グループ会員交流会
- 27日(火)負担金審議会、町史編さん・民族資料・文化財委員合同研修会(ー28日)
- 29日(木)塵芥処理組合管理者会議、稲敷広域管理者会議、衛生組合管理者会議
- 30日(金)入札、江戸崎土地改良事務所事業検討会



町の歴史 あれこれ ㊤

町史編さん囑託員 鈴木 久

平川のオビシヤと しも茶船唄 (その1)

オビシヤ

一月二十日、平川の新沢正夫さん宅で、オビシヤの受け渡し儀式があるとき、上武先生と朝九時にお邪魔しました。「オビシヤ」については平成七年、「広報かわち」四月号で下加納のオビシヤを紹介しましたが、平川ではよくもこう古い形式を守ってきたものだと思いました。オビシヤは河内町内だけでも、呼び名と期日がまちまちですが、全国で見られる農耕神事で、県内では利根川流域が最も盛んです。この行事は、武



▲「御日記」と「神さま」を
供える飾棚

士による流鏝馬の騎射に対して、農民が的を弓矢で射てその年の豊饒を占う「歩射」から来ているといわれていますが、町内には、的を射る行事は見られません。記録には、上金江津の文政十二年（一八二九）から毎年記帳され保存されてきた「奉社講金改帳」、下金江津の天保五年（一八三四）からの「側高奉社諸掛帳」のように「奉社」という文字が使われています。

平川の歴史とオビシヤ

平川は永禄元年（一五五八）に石橋四郎左衛門が香取郡大和田（現下総町）から、また寛永二十年（一六四三）に塚本半左衛門が近江国塚本から来住しての開墾が始まると伝えられています（麻生徳太郎編『郷土志』による）。江戸時代には七十余戸の天領で、平川河岸は対岸の高岡小浮（現下総町）への渡し場で、明治時代は蒸気船の寄港地として賑わい、茶屋も七軒ほどあったといえます。金沢さんの家は蒸気宿をつとめていました。現在の集落は明治末からの利根川改修で大正初年に大きく移動したものです。

平川のオビシヤは、旧暦一月と九月の二回、正月堂、九月堂と呼ばれています。正月堂はもと水神宮、熊野神社、愛宕神社の三社祭りでしたが、現在は水神ビシヤとして一月二十日に行われ、謡ですすめられる「お堂渡し」の神事と「神あそび」などの余興で深夜に及びます。九月堂は、稲



▶新当屋三人に本堂渡しの
盃

お堂渡しの神事

この日は朝から、本堂（当屋）で、新当屋を迎える準備がなされます。まず天井に釣った藁と竹の棚飾りから「御日記」（水神社氏子日記）と「神さま」（水神宮御璽御幣）を降ろし、盆に白米で蓬萊山を築き松竹梅の小枝、大根の鶴、里芋の亀を配します。

十時頃、区長、副区長（代理者）、付き人の三人を迎え、お清めの三献を酌み、「お堂渡し」の準備に入ります。「御日記」と「神さま」を開

封し、新しいものに改めるのですが、まず「御日記」の中にある三名連記の当番票をめくり新当屋の名前を書き写し、それぞれの家に使いを出して知らせます。新しく当屋になった家では組合内にその旨を知らせ、棚飾りや「ゲンゴバヤシ」という藁の御幣立てなどの準備をします。

平川はもと七十五戸で祭りをを行い、「御日記」には毎年同じ七十五名の名が書き改められますが、その半数以上はすでに無く、親類、縁者がその名を引き受け、上・中・下各二十五戸から本堂、中堂、下堂の三人の当屋を選び、二十五年毎に回るかたちをとってきましたが、現在は二十四組とのことです。一時すぎ新当屋を迎え、漸く「お堂渡し」の神事が謡「高砂」「四海波」により進められ、下堂、中堂、本堂の順に御神酒を八杯、八杯、七杯といただき、「千秋楽」の謡が終わる前に新当屋一行は新しい「御日記」を肩に、「神さま」を襟に差して退席します。それから平川独特の「神あそび」の行事へと移っていきます。（次号に続く）

ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1

水 道 課 ⑧4 2 3 6 1

つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6

学校 教育 課 ⑧4 3 3 2 2

生涯 学習 課 ⑧4 2 8 4 3

(中央公民館)

給食センター ⑧4 2 8 4 5

福祉センター ⑧4 3 6 9 9



募 集

ブルーソニックで 太平洋遊覧の旅

今年のひまわり号は、ブルーソニックに乗って太平洋遊覧の旅。一度でいいから列車に乗って旅をしてみたいという、障害者の夢を実現するために走るのが「ひまわり号」です。その河内実行委員会では、昨年に引き続き今年もひまわり号を走らせます。

今年は、取手から勝田を経由して那珂湊まで電車に乗ったり、那珂湊港からはブルーソニックに乗って、太平洋を遊覧します。そこで実行委員会では、ひまわり号に参加する

職業訓練校 訓練生

龍ヶ崎職業訓練校では、次のとおり訓練生を募集します。職業訓練校とは、関連する企業などに就職し、現場作業の実地指導を受けながら、さらに訓練校で知識や技能などを習得するものです。

専攻科目 木造建築科、左官科、とび科、板金科

訓練期間 各科目とも三年

費用 入学金一五、〇〇〇

2月の納税

- ◇ 国民年金保険料 11期 ◇
 - ◇ 固定資産税 4期 ◇
 - ◇ 国民健康保険税 6期 ◇
- 徴収日は3月2日です。

生 活

特別弔慰金の 請求はお済みですか

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金支給法が改正され、戦没者などの遺族のうち、公務扶助料または遺族年金などの受給権がある遺族が一人もいない遺族の方に、第六回特別弔慰金が支給されます。

対象者

・第四回、五回特別弔慰金の受給権者（時効によって受給しなかった者を含む）で、平成七年三月三十一日まで死亡の場合は他の遺族・公務扶助料、遺族年金などの受給者が、平成元年四月一日から平成七年三月三十一日までの間に死亡などによりすべて失権し、平成七年四月一日において年金などの受給権者がいない場合の遺族

郵便番号が 七桁に

2月から、郵便番号が七桁になりました。町内の郵便番号は、次のとおりです。

片巻 三〇〇一四〇四
金江津 三〇〇一四〇三
源清田 三〇〇一三二四
幸谷 三〇〇一三三二
古河林 三〇〇一三二二
小林町歩 三〇〇一三三四
猿島 三〇〇一三七七
下加納 三〇〇一四〇六
下町歩 三〇〇一三一四
十三間戸 三〇〇一四〇一
十里 三〇〇一三一五
庄布川 三〇〇一三一
角崎町歩 三〇〇一三三三
大徳鍋子新田 三〇〇一三三六
田川（四九〇五一） 三〇〇一三三三
田川（その他） 三〇〇一四〇五
手栗 三〇〇一三二三
長竿 三〇〇一三二二
羽子騎 三〇〇一三二一
平川 三〇〇一四〇二
布鎌 三〇〇一三二六
平三郎 三〇〇一三二五
生板 三〇〇一三三一
生板鍋子新田 三〇〇一三三一
宮淵 三〇〇一三三五
竜ヶ崎町歩 三〇〇一三七七

請求期限

平成十年三月三十一日

問合せ先 民生課

「徳川慶喜」

展示館オープン

大河ドラマ「徳川慶喜」の放送にあわせて建設が進められていた「徳川慶喜」展示館が、オープンしました。場所は、水戸市の偕楽園から一望できる千波湖畔です。

会場内には水戸城大手門や水戸城御殿、長屋風の町屋群など、江戸時代における慶喜ゆかりの建物が再現され、水戸城御殿は展示エリアとなっています。これらの建物は、時代考証を経て再現されたもので、大河ドラマ「徳川慶喜」のロケにも使用されています。展示エリアは、幕末をさか

のぼる旅の入り口「エントランスエリア」、黒船来航から大政奉還に至る十五年間を構成した「幕末体験エリア」、大河ドラマの出演者紹介や衣裳、小道具が展示された「大河ドラマ体験エリア」とに分かれていて、徳川慶喜の生きた激動の時代を楽しみながら体験できる内容になっています。

会 期 平成十一年三月三十一日まで

入場料

高校生以上 八〇〇円
小・中学生 四〇〇円

問合せ先 徳川慶喜展示館
☎ 029-240-3800

少額訴訟について

新しい民事訴訟法が施行され、今年から簡易裁判所で、三十万円以下の金銭の支払い

を求める事件について、少額訴訟と呼ばれる新しい手続きが利用できるようになりました。

この手続きでは、通常一日で審理が終わり、その日のうちに判決が言い渡されますので、迅速なトラブルの解決が可能です。簡易裁判所には、少額訴訟の手続きを解説したリーフレットや、簡単に訴状や答弁書を作成できる定型用紙が備え付けられています。

問合せ先 竜ヶ崎簡易裁判所
☎ 62-01000

確定申告の 受付日程

所得税の確定申告をしなければならぬ方は、次のとおり確定申告の納税相談を行います。

休 日 診 療 当 番 医

◇江戸崎地区（市外局番0298）

*竹尾医院を除く

【2月】

22日 津村医院 94-2719

【3月】

1日 竹尾医院 86-2436

8日 坂本(隆)医院 92-2232

15日 江戸崎病院 94-2611

◇竜ヶ崎地区

*上段が内科、下段が外科です。

【2月】

22日 若松内科胃腸科 64-0533

竜ヶ崎医院 62-0550

【3月】

1日 山村医院 66-0555

秋本脳神経外科 64-3311

8日 八代内科医院 64-1710

青木医院 64-3131

15日 山本医院 66-3348

菊地整形外科 64-6111

*診療を受ける際は必ず電話で確かめてください。



善意のご寄付

(敬称略)

・矢島小林工業株式会社

七七、八八七円

・大洞院住職 佐々木廣宣

三六、三一六円

・マリンスポーツ部ノラ(写真)

二五、〇〇〇円

・社会福祉協議会へ

日 時 二月十九日から二十七日までの、土曜・日曜を除く毎日午前九時から午後三時まで（正午から午後一時を除く）

場 所 役場二階会議室

また、固定資産税課税台帳の縦覧を、三月一日から二十日まで行います。縦覧を希望する方は、税務課までおいでください。

3月のゴミ収集カレンダー

資 源 回 収 日				燃えないごみ収集日			
A地区	10、24	D地区	3、17、31	A地区	19	D地区	5
B地区	11、25	E地区	4、18	B地区		E地区	
C地区	12、26			C地区			
燃えるごみ収集日				粗大ごみの予約収集日			
全地区	毎週月曜日と金曜日			3月中の予約ー4月4日			
■問合せ 都市計画課環境衛生係				☎ 内線155、156			

以上に記載がない場合
三〇〇一三〇〇

電話による「新郵便番号案内サービス」を実施しています。電話番号は、フリーダイヤル 0120-1857552、時間は午前9時から午後5時までです。

問合せ先 河内郵便局
☎ 8412001

あなたの力を消防団に

— 消防団員募集中 —

戸籍の窓

'97 12・'98 1月届出分(敬称略)

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
拓真悠佑尚瑞	酒滝池宗平	津場納村川栗川納鎌巻巻道栗
真由馬衣希希	井沢田形川賀原藤本取田崎野原	作津場納村川栗川納鎌巻巻道栗
駿太	正絹正光志久	流上砂下保庄手庄下布片小中手
沙愛慎拓宏主拓由	利勝秀新光祐意正	

おくやみ

氏名	年齢	地区
青野美津子	66	中江津
鈴木とく子	61	庄布川
厚田江重	81	藤河蔵林
堀田沼美	58	古平三河
木村た豊	65	古河林田
大塚亀松	92	広田栗津
上武廣助	96	手金江
椿野文	63	上西津
大荒井清	85	猿島組
高橋まさ	89	下手栗
萩原次郎	86	下金江
玉幾次	80	下南津
古川きち	91	北河田
大野	89	

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出てください。

町の人口と世帯

平成10年2月1日現在
人口 12,070人(-16)
男 5,963人(-7)
女 6,107人(-9)
世帯数 3,178戸(-1)

文化財

⑦

かわちの



しゃ か によ らい ざ ぞう
釈迦如来坐像
か よう りゅう ぞう
迦葉立像
あ なん りゅう ぞう
阿難立像

所在地 長竿104番地
所有者 海禪寺住職 久保一雄氏

釈迦如来坐像(写真中央)の像の高さは三一・二センチで、海禪寺の本尊。近年の補修により、その像容が若干損なわれている。

迦葉立像(写真右)は像の高さ三四・七センチ、阿難立像(写真左)は像の高さ三五・四センチ、共に衣文に癖があつてその表情は写実的である。

三体は木造で漆箔であるが、金箔は新しくはり直したもの。製作年代は、中国明代末期で作者は不詳であるが、同一作と思われる。また、明代の仏像は、県内ではめずらしい。

広報

かわち

編集 河内町秘書広聴課

〒300-1392

茨城県稲敷郡河内町源清田1183

平成10年2月15日発行